

鎌倉再発見！ 日本遺産から紐解く歴史と文化



3月15日 土 10:00～12:00

大本山建長寺 龍王殿

日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するもので、平成27年度から始まった制度です。

かつては一つの地域に過ぎなかった鎌倉ですが、幕府が置かれたため急速に日本の中心として発展しました。そして、現代に至るまで歴史的遺産と自然とが調和した『まち』の姿は守られてきました。

こうした鎌倉が誇る多数の文化財で紡がれるストーリーが日本遺産に認定されていることを多くの市民の方に知っていただくために、「いざ鎌倉」シンポジウムを開催します。

【基調講演】

「大本山建長寺と日本遺産いざ鎌倉」

講演者：大本山建長寺 長尾 宏道 宗務総長

【事例紹介】 鎌倉における日本遺産の取り組み

【パネルディスカッション】 パネリストから見た「日本遺産いざ鎌倉」の魅力とは

※総門にて拝観料をお支払いください（大人：500円 小人：200円 現金）



「龍絵師」等様々なジャンルから参加！

パネリストから見た 「日本遺産いざ鎌倉」の 魅力とは



大本山建長寺 松本隆行氏、龍絵師 虎香氏、数多くの歴史ガイドングを養成している株式会社mint代表 石飛氏、鎌倉歴史文化交流館の大澤 泉氏が登壇予定です。

先着順
100
名様

申し込み締切 3月7日 金 23:59迄



本イベントは事前申込制です
お申込みは、QRコードを読み込み、
指定フォームから行ってください。

<https://amarys-jtb.jp/kamakura-nihonisan202503/>

主催 | 日本遺産いざ鎌倉協議会

株式会社JTB 横浜支店 営業第二課 担当 小柴・齋木・廣瀬
お問合せ | 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1 第6安田ビル6階
TEL. 045-316-4602